

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

小樽商大の同窓会組織、緑丘会を代表してお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が、依然として世界中で猛威を振るっています。皆さんの最終学年、2020年度は、大学の休業や様々な行事の中止、リモートでの授業など、今までにない激変の一年であったと思います。

皆さんは、これから社会に出てさまざまな経験を積まれるわけですが、社会人として働く環境も、コロナの影響で従来とは大きく変わってきています。多くの企業や組織では、出勤とリモートワークのハイブリット型のワークスタイルが主になっており、コロナ終息後も完全に元に戻ることは無いと言われています。欧米に比べて進んでいなかった在宅勤務やデジタル化の促進が、コロナ禍で期せずして急加速しており、私達は、今、大きな時代の転換点に立っています。

皆さんは、小樽商大の卒業生として、地元北海道はもとより、全国各地、あるいは海外各国で活躍されることが大いに期待されていますが、どこで社会人のスタートを切るにしても、グローバルな視点をもって仕事をするのが不可欠な時代になっています。コロナの影響で、海外との往来はまだ慎重にせざるを得ない状況が続いていますが、この先、グローバル化が逆戻りすることはないでしょう。コロナ禍を乗り越えた、新たな国際交流の在り方が、この先、築かれていくはずですが、コロナ感染症は北海道経済、なかでもインバウンド観光関連事業に深刻な打撃を与えています。逆に申せば、北海道の産業・経済の活性化には、国際的な繋がりが欠かせない時代になっていることを改めて認識させられます。

この地、緑丘で学び、身に付けた国際性や、育まれた仲間や教職員との強い絆は、社会人としての価値ある資産として役立つはずですが、

母校は国内最小規模の国立大学であり、どのような会社や団体に入っても、本学の卒業生は、他大学に比べて多くありません。しかし、少数ながらも、多くの同窓生が様々な分野で活躍しているのは皆さんもご承知の通りです。商大卒業生は、謙虚で素直、粘り強く努力する人が多いと言われています。常に学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題へチャレンジする商大卒業生は、実業の世界で高く評価されてきました。

商大は、今年、創立110周年を迎えますが、創立以来、国際性を持った気骨溢れる有意な人材を育て、世に送り出してきたのです。これら多くの諸先輩の積み重ねが、現在の商大ブランドを作ってきましたが、これからは、皆さん一人ひとりの実社会での評価が、母校の評価につながってきます。

皆さんが激動する時代の中で巣立っていくに際して、社会人として心がけていただきたいことを、先輩から一つ申し上げます。それは、どのような職業につくにしても、「正々堂々」と生き

て欲しいということです。高潔な倫理観を持ち、公明正大に正々堂々と社会人としての道を行ってください。自分自身の行動や判断に迷いが出た時には、その行いが天道さまに誓って恥じないものなのか、ご両親にも堂々と話すことができる行いなのか、自問自答してみてください。企業人として働く場合でも、公的な職を得られた場合でも、その組織のために尽くし、努力することは当然ですが、常日頃から地域や社会に対する奉仕や貢献という気持ちを、強く持っていただきたいと思います。他人に対する思いやりや周囲に対する気配り、謙虚で常に学ぶ姿勢を持ち続け、仕事仲間から信頼され、愛される人になってください。

ウイズコロナ・アフターコロナの働き方はどの様になっていくのでしょうか？

先ほども申し上げましたが、オフィスへの出勤とリモートワークの最適なバランスを模索しながら、働き方の多様性を促進する勤務形態が認められ、仕事のアサインメントや勤務評価の方法も変わってくると思われます。

この一年間、リモートワークが大きな支障もなくできたのは、それまでのリアルな人間関係がベースにあったからだと言われていています。皆さんには、待ちの姿勢ではなく、能動的な姿勢で周りの人とコミュニケーションをとり、組織のメンバーとして仲間と繋がり、絆をつくることから始めてください。良好なコミュニケーションが仕事仲間との信頼関係を育み、自分自身の仕事の成果に繋がってくるはずですよ。

ニューノーマルでの働き方では、しっかりとした個性を大事にし、主体性をもって仕事に取り組む姿勢が今まで以上に必要となってくるでしょう。

商大卒業生の貴重な財産は、大学時代に培われた同窓生や教職員との絆が社会に出た後も続き、世代を超えた強固な緑丘ネットワークがあることだと思います。その中核に同窓会組織の緑丘会がありますが、皆さんと共に、更なる同窓ネットワークの拡充と母校小樽商科大学への支援に力を入れていくことができれば幸いです。

皆さんの洋々たる前途を祝し、ご多幸とご健闘を祈念してお祝いの言葉と致します。

ご卒業おめでとうございます。

2021年（令和3年）3月17日  
公益社団法人緑丘会 理事長 島崎憲明